



印西市

# 議会だより



毎年多くの人を訪れる樹齢300年以上のヤマザクラ・吉高の大桜 [H24撮影]

平成25年

第1

回

## 定例会

会期2月18日~3月22日

### 平成25年度当初予算を可決

一般会計 319.3億円 各会計総額 466.3億円

### 予算審査常任委員会 審査報告

第1回定例会は会期33日間で開かれました。今定例会には、新規条例が12件、条例の一部改正が8件、平成24年度補正予算7件、平成25年度当初予算6件、その他13件の計46議案のほか、議員発議による発議案が6件、陳情2件が提出され、継続審査の請願とともにそれぞれ慎重な審議が行われました。なお、議案等の議決結果については、8・9ページに掲載しています。

### 審査報告

今定例会初日に、予算審査常任委員会の委員が選任され、「平成24年度印西市各会計補正予算」、「平成24年度印西市水道事業会計補正予算」、「平成25年度印西市各会計当初予算」及び「平成25年度印西市水道事業会計当初予算」が付託されました。

正予算(可決)

◆平成24年度印西市水道事業会計補正予算(可決)

◆平成25年度印西市各会計当初予算(可決)

◆平成25年度印西市水道事業会計当初予算(可決)

### 平成25年度当初予算

#### ●一般会計

質疑① 公共交通網整備促進事業のその他業務委託の業務内容と計上額は、

答弁 ホームページ発信システム管理委託35万3000円と地域公共交通総合連携計画に基づくバス交通見直し検討業務委託510万3000円を計上している。

質疑② 職員定期健康診断委託の増額理由は、

答弁 大腸がん検診の単価増と、除染等電離放射線健康診断を新たに計上した。

質疑③ 選挙管理委員会の備品購入の内容は、

答弁 参議院議員選挙における開票時間の短縮及び開票作業の軽減を図るため、投票用紙読み取り分類機の増設及

び記載台の老朽化に伴う買い替えによるものである。

質疑④ 住民監査請求の法律相談は何件想定し、相談料はどのくらい見積っているのか。

答弁 想定件数は2件、弁護士相談料として8万4000円予算計上している。

質疑⑤ 無線LANの具体的な内容、設置場所、セキュリティの確保等はどうなっているのか。災害時に停電の可能性があるが、その場合、どのように電力を確保し、無線LANを維持するのか。

答弁 公衆無線LANの設置については、公共施設、小・中学校及び避難所を含め67カ所を予定している。停電の場合は、その施設に自家発電等があれば使用できる。セキュリティについては、コンビニ各社で設置しているセキュリティと同様のものである。

質疑⑥ 固定資産税の現年課税分の課税客体別の増減の内訳は、

答弁 固定資産税の現年度課税分66億1943万9000円の内訳は、土地14億680万円で対前年度848万56万円で対前年度848万円の減額、家屋34億8861万1000円で対前年度1億3591万円の増額、償却

◆平成24年度印西市各会計補

#### 【審査結果】

〃 松本多一郎

〃 軍司 俊紀

〃 小川 義人

〃 山本 清

〃 松尾 榮子

〃 中澤 俊介

〃 小川 勇

〃 海老原作一

〃 委員 員 浅沼美弥子

〃 副委員長 大塚 輝男

〃 委員長 藤代 武雄

委員 員 藤代 武雄  
副委員長 大塚 輝男  
委員 員 浅沼美弥子  
委員 員 海老原作一  
委員 員 小川 勇  
委員 員 中澤 俊介  
委員 員 松尾 榮子  
委員 員 山本 清  
委員 員 小川 義人  
委員 員 軍司 俊紀  
委員 員 松本多一郎

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。  
選任された委員は次のとおり。

固定資産税の現年度課税分66億1943万9000円の内訳は、土地14億680万円で対前年度848万56万円で対前年度848万円の減額、家屋34億8861万1000円で対前年度1億3591万円の増額、償却

議会だよりを読んで感じたことなど、皆さまのご意見をお待ちしております。

(※) 16億6226万8000円で対前年度6222万円の増額である。

※ 会社や個人で工場や商店を経営している人や、駐車場やアパート等を貸し付けている人が、その事業のために用いている構築物・備品等の固定資産を償却資産といい、土地・家屋と同じように固定資産税が課税されます。

質疑⑦ ゴミ減量化・再資源化推進事業の事業内容は。

答弁 大型生ごみ処理機導入事業の実証実験を予定している。生ごみの減量と処理残渣である一次生成物を堆肥として活用することにより資源化の可能性を検証するため、大型生ごみ処理機2台の購入を予定している。実証実験に係る経費として393万6000円を計上している。

質疑⑧ 公園緑地維持管理事業の工事請負費の詳細は。また、公園の除染が終了するのは何年度か。

答弁 公園の除染工事費として2億700万円である。平成24・25年度の2カ年で対象となる公園の除染作業が終了する。

質疑⑨ 小・中学校のプール開放の予算はどのように計上されているか。

答弁 プール開放の実施については、学校体育施設開放事業と同様に地域団体によるプール事業として実施したいと考えている。実施団体には市の非常勤職員としてプール管理指導員1名を配置する。スポーツ振興課の予算として、

プール管理者講習会の講師謝礼1万5000円、プール用薬剤約43万9000円、水質検査料等約12万円、総務課の予算として、プール管理指導員の賃金1時間940円の10団体、10日分約86万円合計で約144万円を計上している。

●国民健康保険特別会計

質疑 国民健康保険税について、現年課税分と滞納繰り越し分の課税対象に対して、収納率の見込みは。

答弁 現年度課税分については88%、過年度滞納分については過去の実績に基づいて14.45%を見込んでいる。

●下水道事業特別会計

質疑 長寿命化計画策定業務の内容は。

答弁 平成24年度を初年度として26年度までの3カ年計画を進めている。24年度は台帳の電子化及び長寿命化の基礎調査、25年度は電子化と長寿命化の基本計画の基本的考えをまとめる、26年度には基本計画を策定し、補助事業を申請できるよう進めていくものである。

●介護保険特別会計

質疑 1号被保険者の人数の見込みは。

答弁 特別徴収保険料(※1)は1万4688人、前年度と比較して1655人の増、普通徴収保険料(※2)では2447人、前年度と比較して322人の増を見込んでいる。

※1 年金より徴収される保険料  
※2 納付書により徴収される保険料

●後期高齢者医療特別会計

質疑 後期高齢者医療保険料は市ごとに算出しているのか。

答弁 市町村ごとに算出している。

●水道事業会計

質疑 資本的収入の中で、工事負担金が印旛高校跡地活用に係る下水道整備事業に伴う負担金337万1000円の内容は。

答弁 詳細設計の業務委託料である。

補正予算

◆一般会計

質疑① 総務管理費の企画費で鉄道施設整備基金積立金の内容は。

答弁 平成25年度からJR小林駅の駅舎橋上化と自由通路整備の本格工事が始まる。平成26年度以降10数億円の支出が見込まれることから、5億円の積み増しをし、約7億4000万円程度の基金を確保しようとするもの。

質疑② 保健衛生費の予防費、予防接種事業が2444万円増額補正となっているが、その理由は。

答弁 平成24年9月からポリオ接種が不活化接種に切り替えとなり、生のポリオ接種の場合一人当たり2回接種

が、不活化接種は一人当たり4回接種となり、また、単価も増となることから差額が生じ増額となった。

質疑③ 教育施設整備基金積立金約5億円は、何を予定して基金を組んだのか。

答弁 教育施設の整備、建設、改修もしくは用地取得及び備品の購入について行う場合である。平成24年度は木刈中学校と小倉台小学校の改修関係に基金を繰り入れている。

質疑④ 平岡自然公園建設事業に係る負担金の清算金5859万円の内容は。

答弁 印西地区環境整備事業組合で平岡自然公園の墓地を販売している。その販売実績に応じて関係市へ配分される。平成24年度の販売予定数220基のうち180基が印西市許可分となり、1基あたり32万5500円に180基を掛けた5859万円が配分される。

◆国民健康保険特別会計

質疑 保健事業費の特定健康診査等事業に要する経費634万5000円減額の理由は。

答弁 当初受診者数5789人を見込んでいたが、受診者は4480人、当初見込みを1309人下回った。受診率は38.6%を見込んでいたが、実績は30.3%であったため。

◆下水道事業特別会計

質疑 雨水排水対策施設整備事業の繰越理由は。

答弁 工事箇所で支障となるガス管等の既設埋設物の移設に、不測の日数を要するため。

円の減額となったため。

◆水道事業会計

質疑 給水申し込み納付金収益が増額となっている理由は。

答弁 設置件数について、77件の見込みに対し、申し込みが113件で36件の増となったため。

◆後期高齢者医療特別会計

質疑 人間ドック等費用助成事業124万7000円の減額理由は。

答弁 内訳として、人間ドック、当初75人を見込んでいたが実績は60人により86万6000円の減額、脳ドック、当初38人を見込んでいたが実績は25人により38万1000

なお、討論はいずれの議案にもありませんでした。委員会では採決を行った結果、それぞれ原案のとおり可決と決定しました。

■会計別当初予算規模

(単位：千円、%)

会計区分	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率
一般会計	31,930,000	30,910,000	1,020,000	3.3
国民健康保険特別会計	7,780,236	7,331,243	448,993	6.1
下水道事業特別会計	1,547,659	1,515,564	32,095	2.1
介護保険特別会計	4,130,993	3,718,946	412,047	11.1
後期高齢者医療特別会計	531,054	537,286	△6,232	△1.2
水道事業会計	705,802	695,674	10,128	1.5
計	46,625,744	44,708,713	1,917,031	4.3

「いんざい市議会だより」の1面に掲載する写真を募集しています。

【題材】 印西市の四季折々の風景  
【応募資格】 市内在住、在勤または在学の方  
詳細については議会事務局までお問い合わせください。

【議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線 607・608

《議会を傍聴してみませんか》

次の定例会は、6月4日(火)～6月21日(金)の会期予定です。開会は午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。

アドレスは <http://www.discussvision.net/inzaisi/index.html>  
なお、日程が変更になる場合もありますので、お問い合わせください。



# 一般質問

平成25年第1回定例会では3月8日から5日間、16人の議員による会派代表質問および個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

## 緊急経済対策

### 北総線運賃問題等

公明クラブ 浅沼 美弥子

**質問1** 国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」(平成24年度補正予算)が成立。公明クラブは今回の補正予算を最大限活用しようとする局、教育委員会等へ申し入れを行ってきた。現状はどうか。

**市長** 補正予算に伴い市が実施する事業は、理科教育施設等の整備、通学路等の安全対策及び市道00-026号線延伸区間道路整備事業だ。また、「地域の元氣交付金」が創設された。これを活用した事業は、4月以降新年度予算における補正予算として上程したいと考えている。

**質問2** 北総線運賃問題について。合意前の通学定期助成から支援に移したことを

どのように評価しているか。

**市長** 市の負担が軽減されたこと、住所証明書が不要になったこと、通学定期のバスモでの購入ができるようになったこと等利用者の負担軽減と利便性の向上が図られた。また、東京電機大学や印旛明誠高校への通学者の利便向上にも寄与している。

**質問** 北総線運賃問題対策協議会の活動状況は。

**答弁** 平成24年8月私が会長に就任。その後3回の勉強会、12月の臨時総会で平成25年度の活動方針を決定。民間シンクタンクへ業務委託すること、また平成25年度から、執行部側から1名、議会側から1名委員を増員することが承認された。

**質問** 民間シンクタンクへの業務委託の目的は何か。

**答弁** 北総鉄道(株)の経営分析、将来の経営予測等について客観的なデータ等を把握し、千葉県や沿線市と分析結果を共有。共通認識を持って北総線の運賃問題に取り組んでいきたい。

**質問** 中央駅北地区を中心とした「北総線利用者の負担軽減を求める署名」について

市としての見解と対応は。

**答弁** 署名は、利用者や市民が、北総線の運賃問題に関して対外的に意思を示す有効な手段であり、自主的に取り組まれたことは大変意義のあることであると考えている。市としても署名活動の動向を注視していくとともに、引き続き千葉県や沿線市と連携し、北総線の運賃問題に取り組む。

**質問** 平成27年度以降補助金の継続についての考えは。

**答弁** 平成27年度以降は、北総鉄道の経営状況を勘案し関係者間で協議すると合意書に示されている。現在の合意に基づく北総線の運賃値下げには必ずしも満足はしていないが、合意前に実施していた通学定期助成に比較し利用者の利便性の向上に寄与していること認識している。今後関係者間で協議を進めていくべきと考えている。

**質問** 国土交通大臣への陳情を行う考えは。

**答弁** 現在の合意に際しては、国土交通大臣に対して、千葉県、沿線市がまとまって要請を行ったことで実現できたと認識している。陳情は、平成27年度以降の運賃値下げに向けた有効な活動の一つであること認識している。

**質問3** 「暮らしの便利帳」の更新について。

**市長** 平成25年度改訂版を作成し配布する。インターネットで閲覧できるウェブ版も公開し、市外の方にも市政情報を知っていただける。

その他の質問

- ・次世代育成支援について
- ・障がい児・者施策について
- ・環境対策について
- ・骨髄ドナー助成制度創設について

## 代表質問

### 平成25年度予算と主要事業

昂(すばる) 松本 多一郎

**質問1** 平成25年度予算と主要事業について①各部の主要事業と予算について②行政改革の推進と経常経費縮減への取り組みについて

**市長** ①総務部では防災情報システム整備事業、災害応急対策資機材整備事業、災害時等における情報通信手段として公衆無線LANの整備など5事業2億9000万円。企画財政部では、ふれあいバス運行事業、北総鉄道(株)の運賃値下げ支援補助金、木下・小林駅周辺活性化推進事業など1億6000万円、市民部では防犯カメラや防犯灯整備事業、市民活動支援事業、地区集会施設整備事業など2億円。環境経済部では、太陽光発電システム補助事業、合併処理浄化槽設置事業、農産物ブランド化推進事業など4億6000万円。健康福祉部では、保育園空調設備事業、民間保育園助成事業、各種検診事業、介護予防事業など17億7000万円。都市建設部では、ニュータウン21住区公園、道路整備事業、小林駅舎、駅前広場整備事業、市道整備事業など38億5000万円。教育部では、21住区小学校等整備事業、小林道作古墳群整備など5億4000万円。全

49事業72億9000万円を計上している。②第4次行政改革大綱及び財政計画に基づき限られた財源を重点的、効果的に配分し簡素で効率的な行政運営を図り、定員管理計画による人件費の削減、民間委託の推進など積極的に進めていく。

**質問2** 木下駅圏の課題①印旛高校跡地利用計画の具体策②木下駅南北の課題

**市長** ①周辺道路整備に向けて用地取得の話し合いを進めている。平成25年度雨水排水工事を予定している。用地取得について県と協議を進め

ている。面積約8万2000㎡用地費約6億7000万円を予定していたが現在、時点修正し協議している。②北口駅前広場は本体工事に着手しており平成25年6月完成予定。日本たばこ産業(株)跡地については地域の憩いの場、イベント、朝市、フリーマーケット等の出来るスペースを設けている。駅圏の活性化については、南北での人々の交流が図れる施策を観光協会や商工会など関係団体と協議連携していく。

**質問3** 小林駅圏の課題①小林駅・駅前広場・都市計画道路の整備について②用地買収について

**市長** 小林駅前広場については、社会资本整備総合交付金を活用し平成28年度の完成を目指し事業を進める。25年度に用地取得費を計上している。25年度、26年度に用地を



市役所の窓口業務や行政情報のほか、市内の観光スポットなどの地域情報や医療機関情報が掲載されています。



地域の憩いの場「きおろし水辺の広場」(日本たばこ産業(株)跡地)



農業版ハローワーク 農業研修

取得し、27年度工事着手、28年度末に工事完了させたい。

質問4 牧の原駅圏の課題

①公共施設の整備について②自然環境の保全について

市長 ①21住区小学校を核

とした公共施設整備事業として小学校及び地域交流施設並びに学童保育施設の3施設を一体的に整備する。平成27年4月の開校、開設を目指している。②21住区の古新田川最上流部とその周辺では希少生物が確認されたことから「生態系への配慮を求める請

願」が採択され提言も頂いている。別所第2公園と別所緑地において水辺や斜面林の保全など生態系に配慮した計画となるよう設計を進めている。

質問5 高齢者福祉施設の

現況と施設整備について

市長 各施設合計193名

の入居待機者がいる。平成25年度に特別養護老人ホーム、グループホームの施設整備を予定。特別養護老人ホームについては、審査会で3位の業者を市長の判断によって選定した。

代表質問 財政・防災・公共交通・学校・そして芝生化

北総志政会 近藤 瑞枝

質問1 平成25年度の歳入の見通しはどうかか。

市民部長 法人市民税・固定資産税が増収見込みである。

質問 消費税増税や大震災による土地評価落ち等の影響

企画財政部長 増税前の駆け込み需要の反動が心配される。

るが、影響範囲の予測は難しい。

市民部長 震災による面的

被害は確認されなかったが、土地評価額への影響はない。

質問 税の滞納対策は

市民部長 平成25年度は納税課を新設し徴収対策を強化する。

質問 歳出の扶助費の推移

企画財政部長 対前年度比0.6%増の43億3283万8000円を計上。年々増加している。

質問2 防災マップ・ハザードマップの更新及び全戸配布はいつになるか。

総務部長 平成25年度のできるだけ早い時期に全戸配布する。

質問 「北総台地の防災力強化を推進する協議会」の具体的施策は何か。

答弁 鎌ヶ谷、白井、印西の3市に特化した相互支援を検討している。

質問 県外との災害協定は

答弁 進めていきたい。

質問3 交通不便地域解消に、民間送迎バス・スクールバスとの連携、現路線への停留所新設も有効である。また3月2日開始の木下駅と印西牧の原駅を結ぶ新路線により、利便性が更に向上した。民間バス事業者の育成もサー

ビス水準アップに繋がるかがか。

企画財政部長 今後とも事業者と共に利用促進を図っていく。

質問4 現在の印西市の食

料自給率と今後の見通しは

環境経済部長 60%。国の

自給率は39%。農業の担い手不足、市の人口増加等から、自給率は低下する見込みである。

質問 新規就農者確保への

取り組みは

答弁 「農業版ハローワーク

事業」「市民農業講座」、青年新規就業者に対する給付金等である。

質問 昨年から続く「露地

栽培原木椎茸」の出荷制限、「筍」の出荷自粛の解除はい

つか。

答弁 解除の条件が厳しくなっており、現段階では難しい。市内全域のうち地区別の部分的解除も働きかけていく。

質問5 高花学校給食セン

ターの更新計画について。

教育長 高花学校給食セン

ターは29年目。老朽化が進み更新が必要。市内の他給食施設を含め給食提供の再配備等、具体的な検討に入っている。

質問6 学校内のいじめ、

体罰の調査と状況の共有は。

教育長 いじめは毎年調

査。平成24年度は更に9月に

緊急調査を、25年1月に追跡調査を行った。結果について

詳細な情報交換をしている。

体罰は25年1月に調査をし、24年度内のもは報告はない。

質問 いじめ根絶の為に道

徳教育の強化を。また、いじめ根絶・体罰防止には、教師

と子供、教師と保護者、親子

の信頼関係構築が不可欠。家庭教育の大切さをどう考えるか。

答弁 全ての教育の出発点

であるが、近年低下が指摘されている。

質問7 我が会派は、低コ

ストの芝生化を提案してきた。まず、平岡自然公園グラウンドの芝生化はどうなるか。

市長 印西地区環境整備事

業組合は、平成25年度に芝生化工事を予算計上した。現在、芝生の種類や工事後の維持管理等を検討している。

質問 地域コミュニティ醸

成の為に、手挙げ方式による校庭・園庭の芝生化はどうか。

健康福祉部長 維持管理が

永続的に確保できれば可能。

教育部長 永続的な維持・

管理が難しいと考える。

代表質問 印旛高校跡地活用の予定と課題について

新政 板橋 睦

質問1 印旛高校跡地活用

について。全体整備スケジュールの進捗状況について。

市長 印旛高校跡地活用に

ついては、平成24年11月4日に印旛高校跡地活用基本計画

案に関する地域市民説明会を開催した後、11月末に基本設計を完了した。印旛高校跡地活用事業の整備については、各事業の整備に必要な下水道、道路などのインフラ

施設、幼保一体型施設や学童保育施設などの子育て支援施設の整備を優先的に進めたいと考えており、平成24年度は下水道汚水及び水道の整備に係る設計作業等を実施している。25年度には水道及び公園広場の整備に係る設計並びに必要となる用地取得を予定しており、24年度及び25年度の進捗状況としては、概ね予定通りに進むものと考えている。

印旛高校跡地については今後各事業の施行計画、市の財政状況等を踏まえ、事業費の削減に努めるとともに、実現性の高い整備スケジュールに見直しを行い、総合的な市民サービス向上に資する活用となるよう努力していく。

質問 幼保一体型施設と学

童保育施設はいつできるのか。

健康福祉部長 用地確保に

ついては、平成25年度中とい



活用が期待される印旛高校跡地

質問 学童保育施設の建設

場所は高台の景観の良いところで、展望スペース、展望交流広場等も計画されているが、木下小学校の今後の施設整備も考えてこの計画が出来たのか。

教育部長 当初、印旛高校

跡地活用に関しては、全庁的に検討した際に教育委員会としても木下小学校の移転先と

う話があったが、幼保一体型施設については、木下、大森保育園および大森幼稚園の3施設については老朽化が進んでいること、それぞれに駐車場問題なども抱えているため、印旛高校跡地に幼保一体型施設として統合して整備する計画を進めているところである。各施設の整備については、現在のところインフラ整備を行った後に整備し、28年度に開所、開園するよう進めている。



北総線

代表質問

補助金行政の見直しを— 自治会と北総鉄道

市民 雨宮 弘明

質問1 町内会自治会への補助金について。平成23年度は164の町内会自治会に交

付された3143万円の行政協力・市民活動活性化助成金について。

して検討はした。しかし、印旛高校跡地整備スケジュールと学校移転等に係るスケジュールに大きな隔りがあるというところで、現計画への反映というところまでには至らなかった。

その他の質問

・北千葉道路について(掘割部の印旛日本医大駅までの完成はいつになるのか・最終的な掘割部のランプの運用はどのようになるのか)

成田までの完成はいつになるのか)
・北総台地の防災力強化を推進する協議会について
・医療法人社団生和会リハビリ病院について
・教育現場における体罰、いじめについて

・スポーツ振興について(クライミング競技について・東京国体クレー射撃について・郡市民体育大会について・パークゴルフ場について・平成26年度開催予定の高校総体空手道競技について)

この助成金は建前上は町内会自治会連合会を通じて傘下の団体に交付し、各団体は連合会に「実施状況報告書」と総会資料を提出することになっているが、連合会はその報告書等を活用しているのか。

市民部長 報告書等は連合会宛てになっているが、受け取り保管など事務的なことは市民活動推進課で行っている。

質問 連合会の決算書を見ると「地区活動助成金」30万円が計上されているが、連合会の会則、内規にも規定がない。10地区からは活動報告と決算書が提出されているが領収書がない。いつからこのような助成金が支出されているのか。

市民部長 今、資料がないので答えられない。

質問 監査委員から指摘を受けたことはないのか。

市民部長 受けていない。

質問 平成17年に総務省が出した「地方公共団体における行政改革の指針」の中で補助金の整理・合理化についての指針も示されており、それに基づいて印西市の行政改革推進本部は平成20年、「印西市における補助金の在り方について」という方針を作成した。その中には「市民目線から補助の必要性を検証」しなければならぬと書かれている。「市民目線」は市長が選挙で掲げたキャッチフレーズであり、選挙公約では税金の無駄遣いはしないと強調され

ていたが、連合会のあり方、補助金の使い方について見直しが必要ではないか。

市長 町内会自治会連合会は行政運営上重要なパートナーであり、今後も連携を図ってまいりたいと考えている。説明責任の観点や透明性、公平性の確保を図りたい。補助金は貴重な市民の血税なので使途が不透明であったり無駄であったりするならば、改善していかなければならない。

質問2 北総線の高運賃問題について。

北総鉄道(株)への補助金支出は市の「要綱」に基づき支払っており、要綱は北総鉄道の実績報告書につき所要の審査を行い補助金の額を確定すると定めている。所要の審査、即ち実施検証もしないで平成26年度までは合意しているから毎年8100万円支払うというのには要綱に反するのではないか。

企画財政部長 要綱に対する

個人質問

特別養護老人ホーム 整備問題の疑惑深まる

橋本 和治

質問1 特別養護老人ホームの待機者は180人おり、一刻も早い開設が待たれる。しかし、市長は、公募の評価順位が3位の事業者を整備・運営事業者として自分で決定した。公募の評価が最高得点の事業者ではなく、3位の業者に決めた理由は何か。

健康福祉部長 上位3事業者の点数に差がなく、総合的に評価し、決定した。

質問 募集要領によると評価結果は市のホームページに公表するはずだが、いまだに公表されていないのはなぜか。

答弁 審査会の評価順位と決定した事業者が違うためだ。

質問 市民に公開されるべき情報が隠された。公開したくない理由があったとしたか

市長は選挙の際、株主として北総鉄道に乗り込んで行って直談判すると主張していた。市長になってから北総線運賃問題対策協議会が動きはじめた。これは大きなチャンスだからぜひ続けて、平成27年度以降は補助金の支出はしないという前提で具体的な対策を立て提案していく必要がある。市長の考えは。

市長 私はこの合意に基づく運賃下げには必ずしも満足しているわけではない。北総鉄道への補助金支出には様々な意見があることも認識している。今後については私なりの交渉の仕方でも頑張っていきたい。

個人質問

入札制度における品質の確保と地元業者育成

中澤 俊介

質問1 当市における入札制度について、どのような制度設計が有効なのか、東日本大震災の経験を契機に、有事の際に対応していただける、地元業者の社会的貢献を評価したうえで、品質の確保と地元業者育成の観点で伺う。

総務部長 市では、公正性・競争性確保の観点から、制限付き一般競争入札の対象範囲を拡大してきたが、同時に品質の確保を目的に企業の実績要件や技術者の資格要件等の制限を設けて不良業者の排除に努めてきた。他方、地元業者育成の観点から地域要件を設定することで、市内業者の入札参加機会に配慮している。平成25年度からは、地域要件を緩和し、市内業者に

えない。事業者を総合的な判断で決定したとのことだが、「総合的な判断」で決めるといのは、募集要領、選考基準のどこに書いてあるのか。

答弁 「総合的に」という表現は入っていない。

質問 選考基準には「透明かつ公正に整備・運営事業者を審査選考するために選考基準」を定めると書いてある。選考基準に書いていない「総合的に評価」という基準で、最高得点者ではない業者に決定することのどこが透明かつ公正な選考なのか。

市長 私は常に公正だ。選考審査の結果を踏まえ、総合的に判断して決めた。

質問 制度設計について、本市の入札等審査会や入札契約制度検討委員会、入札契約事務に関する委員会の長を務める副市長の見解を伺う。

副市長 議員おっしゃるとおり、入札制度において、談合やダンピング対策に加え、品質の確保と地元業者の育成は重要な課題と考えている。競争性・公平性・透明性の確保と、災害時に協力していただけの地元業者の育成を考えたながら、改善に努めて行きたい。

個人質問

市道山田・平賀線 印旛中央土地区画整理事業

岩崎 成子

質問1 市道山田・平賀線への対応について。

市民部長 交通取締りや大

型車通行禁止の周知看板等を設置し周知を図っている。地元より取締りの要望等があるので印西警察署に依頼した。

**質問** 深夜・早朝に大型車の通行で睡眠が妨げられている地域住民への対策について。

**市長** 地域の皆様の日常生活に支障をきたしている状況であるから、私からも印西警察署に指導取締りを強化するように申し入れを行っていく。

**質問2** 印旛中央地区土地区画整理事業について①現状と課題②今後の方向性。

**都市建設部長** ①組合施行による土地区画整理事業では、保留地処分金が事業収入

の大部分を占めるので企業リサーチを行っているが、保留地購入の考えのある企業の確保ができていない状況。事業協力者の日本国土開発(株)、清水建設(株)より植物工場、商業エンターテインメント施設を取り入れることで事業化ができないのか提案されている。提案内容が事業収入の確保、保留地購入者の確保等につながるものか準備委員会検討を行っている状況である。②組合設立準備委員会が事業化を目指していくことになる。

**その他の質問**

- ・市政に対する副市長の見解
- ・公共交通について

**個人質問**

### 小林地区の基盤整備とまちづくりについて

小川 義人

**質問1** 小林地区の基盤整備とまちづくりについて①小林駅舎橋上化整備事業について②小林駅南口駅前広場整備事業について③市道001031号線について④市道物木滝線について⑤県道印西印旛線について

**市長** ①J.Rで進めていた実施設計が終了し、現在、施行協定(案)の調整を進めている。協定(案)を整え、今議会で、協定の締結をお願いしたい。②社会資本整備総合交付金を活用し、小林駅橋上化の工事と並行して事業の進捗を図っていたが、駅前広場予定地の用地買収が進まず、平成26年度末の事業完了は厳しい状況である。事業計画を見直

の大部分を占めるので企業リサーチを行っているが、保留地購入の考えのある企業の確保ができていない状況。事業協力者の日本国土開発(株)、清水建設(株)より植物工場、商業エンターテインメント施設を取り入れることで事業化ができないのか提案されている。提案内容が事業収入の確保、保留地購入者の確保等につながるものか準備委員会検討を行っている状況である。②組合設立準備委員会が事業化を目指していくことになる。

**その他の質問**

- ・市政に対する副市長の見解
- ・公共交通について

**個人質問**

### 開業遅れる総合病院 医師確保できているか

山本 清

**質問1** 21住区にできる総合病院の本格オープンが遅れている。この病院の医師確保の状況について、市はどのような報告を受けているか。

**健康福祉部長** 医師確保については、産婦人科医2名、小児科医2名と聞いている。

**質問** この病院は、増床分と併せると、200床を超えるベッド数となり、鎌ヶ谷総合病院に近い規模となる。鎌ヶ谷総合病院では30数人の常勤医師、250人の看護師がおり、印西総合病院もこれに近い人員確保が必要になるはずだ。現状の医師確保の状況は合計4人ということだが、この4人は常勤なのか。

**答弁** 病院側から報告を受けている。

し、来年度より、同じ交付金を活用し、28年度の完成を目指して、事業の進捗を図りたい。

**都市建設部長** ③用地の確保ができていないため、事業が滞っているが、千葉県と調整を行い、用地買収に鋭意努力して、早期に工事着手できる体制を整えていきたい。

④県道部分が暫定だが、昨年9月に供用開始をした。平成25年度は、家屋移転等の用地補償が完了予定なので、26年度に完成形の工事に着手したい。

⑤千葉県より通学路のうち、在来地区で両側に歩道がない部分のカラー舗装を順次実施していく旨の通知があった。

けていない。

**質問** ある議員が、八千代市の例を引きつつ、この病院へすぐ補助金を出すべきだという趣旨の質問をしている。八千代市は補助金を条件に東京女子医科大学の病院を誘致しており、誘致案件ではないこの病院のケースとはまったく事例が異なる。それにもかかわらず、今すぐに多額の補助金を出すのか。

**答弁** 補助金については、あくまで救急医療などの実績に応じて検討していく。印西総合病院が早く「総合病院」になるよう、働きかける。

**その他の質問**

- ・牧の原駅圏の郵便局誘致
- ・ゴミ減量キャンペーン

**個人質問**

### 大規模災害に対する備えは十分なのか

海老原 作一

**質問1** 自主防災組織の力率の現状と結成の促進について。

**市長** 自主防災組織は77団体あり、加入世帯は1万7043世帯であり、カバー率は約49・5%である。今年度からは、自主防災組織の結成を促進するために、地域に活動内容を説明する出前講座を実施する。

に対する周知はどうするのか。

**総務部長** 印西市域を13地区に分け、それぞれの地区に特化した災害要因等をまとめた「地区別防災カルテ」の活用方法も含め、地域防災計画について地域説明会を実施していく。

**質問** 地震発生時の避難活動の基本原則をどう考えているか。

**答弁** 市民、町内会・自治会や自主防災組織が連携し要

援護者を支援しながら、自助・共助の精神に基づき自主的に行うことが原則である。

**質問** 災害時要援護者に対する避難支援個別計画について。

**答弁** 市民一人ひとりの自助が大切で、地域における初動の取組の共助が求められる。災害時要援護者一人ひとりに対する避難支援個別計画を作成し、災害時要援護者の避難支援を誰が行うかなどあらかじめ決めておくことから、地域住民の共助力が必要である。今後は、町内会・自治会や自主防災組織の協力による支援体制の確立に努めていきたい。

**個人質問**

### 市民要求は交通網整備 デマンド交通の実施を

山田 喜代子

**質問1** 市民要求のトップが交通網の整備だ。佐倉市、富里市も実施。柏市、成田市も一部地域から全地域へと拡大する。バス停まで遠い、バスさえ通らない地域の解消は格差のない町づくりに繋がる。

**市長** 全市を限なく歩いた。便の良い所と格差がある。切実な問題だ。考えないといけない。よく検討する。

**質問2** 文化財の保存・管理について①武西百庚申塚の保存を②メタルアートミュージアムからの寄付の話が中止となった。船穂出身の香取秀真氏の作品が数多く保管されている。寄付を受けたいの考えか。

**教育部長** ①保存方法については関係各課も交えて、今

後都市再生機構と協議していく。②日本を代表する鍔金作家として著名な香取氏の作品は重要であると認識。寄付については協議に応じる。

**質問3** 生活保護基準の引き下げは市民生活に大きく影響する。引き下げは、利用者だけでなく、地方税の非課税基準、介護保険の保険税、利用料、就学援助の給付対象基準などの施策の適用基準にも連動する。

**健康福祉部長** 対象者により負担が変わる可能性がある。3月25日に生活保護制度の説明会が県で予定されている。

**その他の質問**

- ・各施設に磁気ループ設置を

援護者を支援しながら、自助・共助の精神に基づき自主的に行うことが原則である。

**質問** 災害時要援護者に対する避難支援個別計画について。

**答弁** 市民一人ひとりの自助が大切で、地域における初動の取組の共助が求められる。災害時要援護者一人ひとりに対する避難支援個別計画を作成し、災害時要援護者の避難支援を誰が行うかなどあらかじめ決めておくことから、地域住民の共助力が必要である。今後は、町内会・自治会や自主防災組織の協力による支援体制の確立に努めていきたい。

**個人質問**

### カインズ・コストコと交通問題、病院問題

松尾 榮子

**質問1** 9住区への(株)カインズ、コストコホールセールジャパン(株)の進出と交通問題。平成25年8月、9月に

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。

- 第1回定例会の会議録は、6月中旬頃閲覧開始予定です。
- ◇議会事務局(市役所5階)
- ◇行政資料コーナー(市役所1階)
- ◇支所(印旛・本埜)
- ◇市内図書館6館(大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜)



コストコ、カインズが開業する。国道464号の渋滞回避に向け、県道船橋印西線への車両分散計画があるが、(仮称)大塚3丁目南交差点の混雑他が心配される。地元市として事業者が地域の状況を伝え、対策を求めていくべきでは。

**都市建設部長** ご指摘については商業事業者に伝えていく。病院開設を目指していると聞いている。

**質問** 印西市は近年急激に人口増が進み、まだまだ病床数が不足。他にも多くの申請があった中での病床配分である。一日も早く整備、開業されるよう病床配分を行った県とも連携して取り組むべきでは。

**質問2** 救急医療の現状と病院問題。①緑生会印西総合病院の各科開設の見通し②生和会病院計画の進捗状況は。

**健康福祉部長** ①平成25年1月7日の開院後実施している診療科目は、産婦人科、小児科、乳腺科、消化器科、歯科である。②平成26年7月に県へ病院開設許可申請書を提出、11月建築着工、28年4月

**答弁** 印西総合病院については早期に認可された総合病院となるよう、医療法人社団生和会については当市の事情を勘案し早期に病院が開設されるよう要望するとともに、県にも指導を要請していく。

**その他の質問**

- ・印西市都市マスタープランと今後のまちづくり
- ・北総線運賃問題
- ・高齢者の生きがい増進、他。

個人質問

いには野の商業施設の現状について

國嶋 久善

**質問1** (株)ランドロームジャパンの交渉から(株)ナリタヤが開店するまでの経過について。

**市長** いには野地区にあったランドロームは、地区の皆さんが非常に便利にできた商業施設であった。ランドロームが借りていた駐車場が地主である都市再生機構から一方的に高い値段を示され支払わなければ貸さないという事があり、これでは経営がやっつけいけない。先ほど言われたように平成23年5月8日に閉鎖することになった。一番困

ったのは、いには野地区の住民である。今まで便利に利用していた商業施設であり、皆さん深刻な思いで大変な事だったと思う。議会でも國嶋議員も質問したり、テレビでも報道された。私もそういう実情をつぶさに見聞きし、実際にどうなのか町内会の代表の人たちの声を聞かねば解らない、商業施設の経営者たちとも会って聞いてみなければ解らないということで、元の町内会の代表とお会いし生の声を聞かせていただいた。父が仲人をした縁で話が進みラ

ンドロームが木下に店を出すことができ、知人の関係でナリタヤが開店する事ができた。住民とナリタヤさんがお互いに仲良くなり繁栄できればと期待している。

個人質問

今こそ、印西の将来を共に考えよう

上條 公司

**質問1** 最近の入札、契約①地元業者育成の観点から、入札で考慮していることは何か②入札審査会の委員に水道部長を入れる件は検討したか。

**総務部長** ①地域要件を設定し、3000万円未満の工事は市内業者としており、本年4月1日からは5000万円に拡大する予定。②ご提案の水道部長の件、より広い視点からの審査が可能となるので委員に加える。

**質問2** 今定例会は平成25年度の予算を決める重要な議会と認識し、予算案の審査の前に私は本会議で総括質疑をした。財政健全化及び義務的経費と投資的経費の内容を問う。

**企画財政部長** 財政が悪化しないよう起債額が元利償還額を上回らないように財政健

全化に努めたい。經常収支比率はご指摘通り70%、80%を視野に入れる。義務的経費は職員数の削減や計画的な公債費の縮減、投資的経費は21住区の小学校整備や小林駅舎の整備費用を計上した。

**質問3** 鹿黒南、泉野の街づくりと国道16号バイパスの進捗状況、実現可能性はどうか。

**都市建設部長** 泉野には(株)カインズやコストコホームセールズジャパン(株)が進出決定。鹿黒南は進出条件提案方式で先着受付中。両地区の西側は幹線道路が開通した。国道16号バイパスは「千葉柏道路検討会」で利根川沿いのルートが有効とされており、県は早期に概略設計が取りまとめられるよう国に協力していくとのこと。市も近隣13市と連携し要望していく。

個人質問

放射線対応と待機児童対策について

軍司 俊紀

**質問1** 印西市における放射線、放射能対応について。

平成25年度の放射線対策予算は総額でいくらか。

2億8139万6000円を計上している。主なものとして、放射線量測定員の賃金、民有地及び都市公園の除染費用である。

**環境経済部長** 放射線対策予算については、当初予算で

育て支援策について。印西市は平成25年度、待機児童対策にどのような施策で望むのか。

**健康福祉部長** 私立保育園が平成25年度中に開園する予定となっている。また、ニュータウン中央駅圏と牧の原駅圏に民間保育園の設置を希望

している団体があり、当初予算で民間保育園施設整備費等補助金を計上し、民間保育園の整備等で待機児童を解消したいと考えている。

**その他の質問**

- ・市長公約で掲げた「救急医療」の体制構築について
- ・印西クリーンセンター移転

計画について

- ・放射線、放射能対応について(民有地除染について)
- ・商業施設の出店と牧の原駅圏の将来について(交通問題・暫定商業施設・郵便局の設置について)

平成24年度議員の出欠簿を公開します

本会議は定例会が4回開催されました。次に、委員会については常任委員会(総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査(※2月18日設置より常任委員会))、議会運営委員会及び特別委員会(ニュータウン等対策・クリーンセンター次期中間処理施設整備等・議会改革推進・予算審査・

決算審査)が開催されましたが、全ての議員が同じ委員会の委員ではないこと、また各委員会ごとに開催回数が異なるため、出席必要日も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出席表には記載ありません。

議席番号	議員氏名	本会議		常任委員会		議会運営委員会		特別委員会		全員協議会	
		出席必要日数	欠席日数	出席必要日数(視察3日)	欠席日数	出席必要日数(視察3日)	欠席日数	出席必要日数	欠席日数	出席必要日数	欠席日数
1	浅沼美弥子	26		11				8		10	
2	雨宮弘明	26		9		25	5	3		10	
3	岩崎成子	26		6				16		10	1
4	海老原作一	26		14		25	3	15		10	
5	大塚輝男	26		13				14	1	10	
6	小川勇	26	1	11				7	2	10	2
7	國嶋久善	26	6	8	5			7		10	5
8	近藤瑞枝	26		6				8		10	
9	酢崎義行	26		8				7		10	
10	中澤俊介	26		13		25	1	8		10	
11	橋本和治	26		9		25	1	15	2	10	1
12	藤代武雄	26		11		25		16		10	
13	松尾榮子	26		13		25		16		10	
14	山本清	26	2	11	3			8	3	10	1
15	小川義人	26		14				15	1	10	
16	上條公紀	26		9				7	1	10	1
17	軍司俊彦	26		11				15		10	1
18	齋藤光彦	25	19	8		25	15	11	7	10	6
19	板橋睦	26	1	6		25	10	14	4	10	1
20	山田喜代子	26		9		25	4	7	1	10	
21	松本多一郎	26		14		25		7		10	
22	板倉正直	6	2	2				2		2	
23	渡邊正一	26		8						10	1
24	金丸和史	26		9						10	

※18番 齋藤光彦・・・平成25年3月21日辞職

※22番 板倉正直・・・平成24年7月1日失職

# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席 ※議長(金丸和史)は採決に加わりません。 ※齋藤光彦議員…平成25年3月21日辞職

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮弘明	岩崎成子	海老原作一	大塚輝男	小川勇	國嶋久善	近藤瑞枝	酢崎義行	中澤俊介	橋本和治	藤代武雄	松尾榮子	山本清	小川義人	上條公司	軍司俊紀	齋藤光彦	板橋睦	山田喜代子	松本多一郎	渡邊正一	金丸和史	
《 議 案 》 (市長提出議案)																										
承1	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
承2	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
承3	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
議1	字の区域及び名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議2	印西市きおろし水辺の広場の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議3	印西市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議4	印西市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議5	印西市歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○	×	○	○	—
議6	印西市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議7	印西市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議8	印西市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議9	印西市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議10	印西市が管理する市道に設ける案内標識及び警戒標識等の寸法を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議11	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議12	印西市公共下水道の構造の技術上の基準に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議13	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議14	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議15	財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議16	印西市障害者介護給付費等審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議17	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議18	印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議19	印西市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	○	○	—
議20	印西市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	—
議21	平成24年度印西市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
議22	平成24年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議23	平成24年度印西市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議24	平成24年度印西市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議25	平成24年度印西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
議26	平成24年度印西市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議27	平成25年度印西市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	×	○	○	—
議28	平成25年度印西市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	×	○	○	—

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮 弘明	岩崎 成子	海老原作一	大塚 輝男	小川 勇	國嶋 久善	近藤 瑞枝	酢崎 義行	中澤 俊介	橋本 和治	藤代 武雄	松尾 榮子	山本 清	小川 義人	上條 公司	軍司 俊紀	齋藤 光彦	板橋 睦	山田喜代子	松本多一郎	渡邊 正一	金丸 和史	
<b>《 議 案 》 (市長提出議案)</b>																										
議29	平成25年度印西市下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議30	平成25年度印西市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議31	平成25年度印西市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議32	平成25年度印西市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議33	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議34	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議35	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議36	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議37	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議38	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議39	印西市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議40	平成24年度印西市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議41	工事施行協定の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	齊藤光彦議員の議員辞職の件	許可	簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
<b>《 請 願 》</b>																										
24-9	齊藤光彦市議が会長をしていた高花6丁目西自治会の募金問題等に関する請願	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>《 発議案 》 (議員提出議案)</b>																										
1	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	1~5については、簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
2	印西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	1~5については、簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
3	印西市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	1~5については、簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
4	印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	1~5については、簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
5	印西市議会議員の費用弁償の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	1~5については、簡易採決のため、議員個々の表記はありません。																			欠				
6	募金問題等の調査に関する決議について	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○

### 各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。2月28日に総務企画常任委員会、3月1日に建設経済常任委員会、4日に文教福祉常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部について掲載します。

#### 総務企画 常任委員会

**答弁** 運営協議会の中での選出になり、会長については2期4年と決められているということである。

#### 建設経済 常任委員会

**【議案第2号】印西市きおろし水辺の広場の設置及び管理に関する条例の制定について(印西市きおろし水辺の広場の設置及び管理に必要事項を定めるもの)**  
**質疑** にぎわいを創出させる施策については、どのようなものを考えているのか。  
**答弁** 商工会、観光協会や地元の中で様々なイベントが考えられる。舟運事業や木下・大森の散策の起点・終点にもなる場所なので、色々な仕掛けでにぎわいの創出をしていきたい。

**【議案第35・36・37号】指定管理者の指定について(中央駅南コミュニティセンター、永治コミュニティセンター、船穂コミュニティセンターの指定管理者の指定)**  
**質疑** それぞれのコミュニティセンターの利用率とその傾向を伺う。

**答弁** 平成22年度と23年度を比較して、中央駅南コミュニティセンターは35.3%から38.2%、船穂コミュニティセンターは16.6%から21.0%、永治コミュニティセンターは45%から53%にそれぞれ増加している。新しい料金が適用されたことで、利用者の負担が軽減されることから、利用が促進されるものと考えている。

**質疑** 運営協議会の委員はどのように選出されているのか。

**【議案第8号】印西市準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定につ**

# 議会日誌

## 2月

- 1(金) 全員協議会  
手賀沼終末処理場焼却灰一時保管施設視察  
印西地区衛生組合議会
- 4(月) 千葉県北総地区市議会正副議長会臨時会  
印旛利根川水防事務組合定例会  
ニュータウン等対策特別委員会
- 5(火) 愛知県稲沢市議会会派市民クラブ 視察来庁
- 7(木) 印西地区環境整備事業組合議会定例会
- 8(金) 印旛郡市広域市町村圏事務組合議会定例会  
印西地区消防組合議会定例会
- 12(火) 議会運営委員会  
正副委員長会議  
長門川水道企業団議会定例会
- 13(水) 総務企画常任委員会
- 15(金) 議会運営委員会  
正副委員長会議
- 18(月) 平成25年第1回定例会(～3月22日)  
議会だより編集委員会
- 20(水) 予算審査常任委員会(～26日)
- 28(木) 総務企画常任委員会

## 3月

- 1(金) 建設経済常任委員会
- 4(月) 文教福祉常任委員会  
印旛沼水質保全協議会・手賀沼水環境保全協議会共催研究会
- 7(木) クリーンセンタ一次期中間処理施設整備等特別委員会
- 8(金) 会派代表者会議
- 19(火) 議会運営委員会
- 21(木) 議会運営委員会

## 4月

- 4(木) 議会運営委員会
- 18(木) 会派代表者会議  
議会だより編集委員会
- 22(月) 千葉縣市議会議長会定期総会
- 24(水) 全員協議会
- 25(木) 関東市議会議長会定期総会

## お知らせ

### 請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

### 一般質問の閲覧

平成25年第2回定例会(6月議会)で予定されている一般質問(個人)の内容は、5月30日(木)以降ホームページで閲覧できます。

- 委員長 渡邊 正一  
副委員長 藤代 武雄  
委員 海老原 作一  
松尾 榮子

このことから、本号から議案と審議結果一覧を掲載することとしました。  
現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。  
(F・T)

## 文教福祉 常任委員会

その中で、歯と口腔についても計画を策定し、健康増進計画の中に入れていきたい。

### 発議案

【議案第38号】指定管理者の指定について(印西市立六合児童クラブの指定管理者を指定するもの)

【議案第5号】印西市歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について(市民の歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に寄与することを目的に条例を制定するもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

【議案第18号】印西市地区計画建築審議会条例の一部を改正する条例の制定について(第6条中「都市建設部建築課」を「都市建設部建築指導課」に改めるもの)

## 発議案

【印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について(可決)】

公聴会の開催及び参考人の招致に関する規定並びに表決システムによる表決に関する規定を加えるものなど。

【印西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について(可決)】

各委員会の委員の選任、在任期間等について定めるもの、常任委員会に予算審査常任委員会を加えるものなど。

【印西市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)】

議員が公務のため旅行するときの日当を平成25年3月31日まで支給しない期間を2年間延長し、平成27年3月31日までとするもの。

する条例の制定について(可決)】

政務調査費の名称を「政務活動費」に、その交付目的を「議員の調査研究その他の活動に資するため」に改めるもの。議長が政務活動費の使途の透明性の確保に努める旨の規定を加えるものなど。

【印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)】

予算審査常任委員会の委員長の報酬に関する規定を加えるもの。

【印西市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)】

議員が公務のため旅行するときの日当を平成25年3月31日まで支給しない期間を2年間延長し、平成27年3月31日までとするもの。

【募金問題等の調査に関する決議(否決)】

齋藤光彦前議員が自治会会長として「一括納付」した募金についての事実・問題点等を、地方自治法第100条の規定により、募金問題等の事務に関する調査を行うもの。

【開発許可制度の変更に際して、建築基準法による接道要件が2mから4mに変更されることの影響を懸念し、この見直しを求める陳情(議員配付)】

【開発許可制度の変更に際して、建築基準法による接道要件が2mから4mに変更されることの影響を懸念し、この見直しを求める陳情(議員配付)】

【開発許可制度の変更に際して、建築基準法による接道要件が2mから4mに変更されることの影響を懸念し、この見直しを求める陳情(議員配付)】

【開発許可制度の変更に際して、建築基準法による接道要件が2mから4mに変更されることの影響を懸念し、この見直しを求める陳情(議員配付)】

【開発許可制度の変更に際して、建築基準法による接道要件が2mから4mに変更されることの影響を懸念し、この見直しを求める陳情(議員配付)】

## 陳情

## 編集後記

平成25年第1回定例会は新年度の事業、予算等の審議、一般質問は会派代表と個人の間でも、最も長期間にわたる議会となります。

会派代表質問は第1回・第3回定例会に行っています。開会初日には、委員会条例の一部を改正し「予算審査常任委員会」を設置し、当初予算及び補正予算を審査することになりました。

また、今定例会から表決システムが導入されました。表決システムは、起立による表決を、押しボタン式によって採ることです。表決が開始されると、議席に設置されている表決ボタンの出席を押しします。次に、問題を可とするときは、賛成ボタンを押します。議員個々の表決の参加、賛否がシステムに記録されることとなります。

このことから、本号から議案と審議結果一覧を掲載することとしました。

現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。

このことから、本号から議案と審議結果一覧を掲載することとしました。

現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。

現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。

現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。

現在の編集委員による編集は今号が最後となります。2カ年を振り返って、紙面を通しての議会だよりの役割が増していることを痛感しています。今後もご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。